

令和5年度 事務事業評価シート（1）

[令和4年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	高齢者健康増進施策			事業番号	011-293
担当部署名	健康福祉	局	長寿社会	部	長寿支援
					課


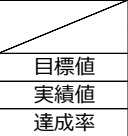
I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(1)健康で長生きできる都市の実現
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①健やかな生活習慣の形成		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	前期高齢者の要支援認定率		
		寄与するKPI	有	現状値	2.83%(2019年度)	目標値	2.30%(2025年度)
2	関連計画	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.4	
		有	取組	生活習慣病の啓発、対策の推進			
3	実施根拠 (根拠法令、条例等)	有・無	指標名	健康寿命			
		有	現状値	男性：71.46年、女性：73.60年(2016年度)	目標値	男性：73.20年、女性：76.20年(2023年)	
4	事業開始年度	令和 4 年度		点検対象年度	令和 7 年度		
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁等					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	主に60歳以上の高齢者等			対象数	単位	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	市民の健康への意識を高め、高齢者の健康増進を図るための取組を一体的に推進し、健康への関心が低い高齢者等の生活習慣の改善を促進する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	(趣旨) ・大阪府が実施している、日々の健康活動を記録することでポイントが貯まり、電子マネーやコーヒーなどが当たる抽選に参加できる健康アプリ「アスマイル」の普及・活用を促進する。 (事業内容) ・60歳以上市民を対象として「アスマイル」に堺市独自の市町村オプションを付加する。 ・アスマイル普及に向けたプロモーション活動を実施する。					
9	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
10	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	・高齢者の健康増進に向け、60歳以上の市民を対象に「アスマイル」市町村オプションを付加し、本市独自の特典を設定することで、新規登録者の増加を促した。					
11	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	株式会社NTTデータ関西					
12	公民連携・協働事業						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 点検対象年度	
				令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	
				目標値	-	10,000	15,000	25,000
				実績値	5,084	10,445		
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標		
				令和3年度	令和4年度	令和5年度		
				目標値	-	180	220	
				実績値	-	178		
当該指標を選定した理由		より多くの高齢者がアプリを活用することで、健康への関心が低い層も含めて幅広く事業効果を生むことになり、KPIの達成に寄与するため。						
目標値の設定根拠・算出方法		令和3年度のトライアル期間を含む11～2月の4ヶ月の新規登録者数（全年代）1,779人を参考に設定						
当該指標を選定した理由		部局間連携により実施する多様なイベントへの参加を促すことが、事業目的である主体的な健康増進や、社会参加・生きがいの創出につながるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		20回/月×12か月×0.9						

令和5年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	高齢者健康増進施策	事業番号	011-293
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	0	0	7,381	7,381	7,830
13 財源内訳	国支出金			7,381	
	府支出金				
	市債				
	その他 (地域福祉推進基金)			7,381	7,830
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
	一般財源				
14 人件費 (b)	0	0	12,800	12,800	12,670
15 年間経費(c)=(a)+(b)	0	0	20,181	20,181	20,500

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
					R4	R5		
16 事業費内訳	報償費	R4 決算	2,585	0		R4	決算	
		R5 予算	2,000	0		R5	予算	
	役務費	R4 決算	1,826	0		R4	決算	
		R5 予算	1,870	0		R5	予算	
	使用料	R4 決算	2,970	0		R4	決算	
		R5 予算	3,960	0		R5	予算	
		R4 決算				R4	決算	
		R5 予算				R5	予算	
		R4 決算				R4	決算	
		R5 予算				R5	予算	

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和3年度	令和4年度
17 ① 健康アプリ「アスマイル」60歳以上の登録者数	人		10,445
② 上記①にかかる年間経費	千円		20,181
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位		1,932
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>令和4年度は、7月から市町村オプションを付加し、60歳以上市民を対象とした新規登録キャンペーンを実施して様々な形でプロモーションを推進してきた結果、登録者数は一定増加し、特に60歳以上の高齢者への普及も進み、費用対効果も一定あったと考える。</p>
----	---

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<p>令和4年度は、60歳以上市民を対象とした新規登録キャンペーンを実施し様々な形でプロモーションを推進した結果、登録者数は一定増加し、高齢者への普及も進んだ。健康長寿の実現に向けて、高齢者の健康増進を図っていく上では、個々の高齢者が主体的に取り組むことが重要であり、アスマイルはスマートフォンのアプリ上で日々の行動を記録することで、自身の健康に関心を高め、主体的かつ継続的な健康活動を促すことができる有効なツールと考えている。</p> <p>令和5年度は、アスマイルを活用した利用者の主体的・継続的な健康活動を促す取組を強化する。</p>
----	--